

平成23年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 36

千葉県立船橋北高等学校 全日制の課程普通科

1 期待する生徒像

本校普通科で学習する能力及び適性を有し、次のアからオのうち、いずれか一つ以上の資質を有し、入学後も引き続き、更にその資質を伸ばすために学業及び特別活動に熱心に取り組む意志がある者

ア 積極的に学習活動に取り組んだこと、又は、学習活動で成果（各種検定取得や研究発表など）をあげた者

イ 運動系又は文化系部活動（校外クラブ活動も可）を3年間継続し、なおかつ活躍した実績を有する者

ウ 生徒会本部役員（会長・副会長・会計・書記）として継続して熱心に活動した者

エ ボランティアや体験活動などに継続して熱心に取り組んだ者

オ 3年間皆勤であった者

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	評価項目の各評価を基にして数値等で評価する。
(3) 自己表現	自己表現の各評価基準により数値化して評価する。
(4) 志願理由書	記載内容について評価する。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1により求めた値で評価する。 評定1または未評定の教科がある場合、審議の対象とする。
イ 選択教科の評定	評定Cの教科がある場合、審議の対象とする。
ウ 出欠の記録	各学年において10日以上または3年間の合計が20日以上 の欠席がある場合、審議の対象とする。
エ 行動の記録	総合的に評価する。

<p>オ 特別活動の記録 部活動等の記録 総合所見</p>	<p>学級活動・生徒会活動・学校行事・部活動・その他の活動で実績がある場合，A B C の 3 段階で点数化し，30 点満点で評価する。</p> <p>評価 A：部活動等実績：関東大会以上の出場 評価 B：部活動等実績：県大会以上の出場 学 習 検 定：英検 3 級以上，漢検 3 級以上， 歴検 2 級以上，地理検 2 級以上， 硬筆検 2 級以上，毛筆検 2 級以上 英語²°-フォニクス県大会出場</p> <p>各 種 発 表：読書感想文等全国入賞 生 徒 会：本部役員(会長,副会長,書記,会計)</p> <p>評価 C：部活動等実績：市内大会団体ベスト 4・個人 8 位 部長，剣道 2 段 学 習 検 定：英検 4 級，漢検 4 級 歴検 3 級，地理検 3 級 硬筆検 3 級，毛筆検 3 級 英語²°-フォニクス市内大会出場</p> <p>各 種 発 表：読書感想文等県入賞 ホランティア,体験活動：具体的かつ継続的な参加 出 欠 状 況：皆勤</p>
---------------------------------------	---

(3) 自己表現 [150 点満点]

ア 運動系部活動等による自己表現

[野球・サッカー・陸上競技・バスケットボール・バレーボール・テニス・
ソフトボール・卓球・剣道・弓道)]

評価項目	評価基準
(ア) 基礎運動能力	基礎的な運動能力を身に付けているか。
(イ) 専門能力	専門的な運動能力を身に付けているか。
(ウ) 将来性	将来にわたる活躍が期待できるか。
(エ) 意欲	意欲を持って取り組む姿勢が見られたか。

イ 文化系部活動等による自己表現

[吹奏楽・美術・書道・将棋]

評価項目	評価基準
(ア) 基礎知識・技術	基礎的な知識・技術を身に付けているか。
(イ) 専門知識・技術	専門的な知識・技術を身に付けているか。
(ウ) 将来性	将来にわたる活躍が期待できるか。
(エ) 意欲	意欲を持って取り組む姿勢が見られたか。

ウ スピーチによる自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 表現力	表現力が豊かで、正しい言葉遣いで話しているか。
(イ) 意欲	意欲を持って取り組む姿勢が見られたか。
(ウ) 態度	基本的作法ができているか。身だしなみはよいか。

(4) 志願理由書

評価項目	評価基準
志願理由	本校入学の意思について確認し評価する。
自己アピール	特に優れた内容等について評価する。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

本校の「期待する生徒像」に基づき、「学力検査の成績」、「調査書」、「自己表現の成績」、「志願理由書」等を総合的に判定して入学者選抜を行う。

ア 「学力検査の得点」、「算式1で求めた数値」、「自己表現の得点」により順位を付けたときに、それらの順位が次の(ア)又は(イ)に示すパーセント以内にある者を入学許可候補者として内定する。

(ア) 受検者数が予定人員以内のときは、受検者数の80%

(イ) 受検者数が予定人員を超えるときは、予定人員の80%

ただし、下記の から に特に問題となる点がないこと。

学力検査の個々の得点

調査書の教科の個々の得点

選択教科の評定

出欠の記録

行動の記録

総合所見

その他、調査書及び志願理由書等の記載内容

イ 上記アで決まらなかった者については、すべての得点化項目を合計し、総合点順に順位を付け、選抜のための各資料の内容等に特に問題のない者から入学許可候補者として内定する。

総合点 = (学力検査の得点)

+ (教科の学習の記録必修教科の全学年評定の合計点)

+ (教科の学習の記録以外の調査書摘記内容得点)

+ (自己表現の得点)

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な取り扱いをすることがないように十分に留意する。

5 その他

過年度生については、個人面接を行う。